

富士重工業株式会社  
2013CSRサイトレポート

# 埼玉製作所 (産業機器カンパニー)

## 事業概要 (2013年3月31日現在)

所在地	〒364-8511 埼玉県北本市朝日4-410
土地面積	143,438m <sup>2</sup>
建物面積	92,061m <sup>2</sup>
従業員数	385人
主な生産品目	汎用エンジン、発動機、ポンプなど



## トップメッセージ



専務執行役員  
産業機器カンパニープレジデント  
灰本 周三

産業機器カンパニーでは、発電機、投光機、ポンプなどのスバル完成商品を始め、建設機械や産業機械、農業機械などに搭載するスバル汎用エンジンなどを開発、製造しています。

これらの製品は、防災や災害発生時の緊急対応、被災地への支援・復興に大きな役割を果たしています。東日本大震災では、私たちが作る製品がいかに社会にかかわり且つ重要かを再確認いたしました。「人々の生活基盤を支えるパワーの提供」を使命とし、「製品を通じ社会の役に立つ」という企業責任を果たしていきたいと考えています。

さらに、私たち産業機器カンパニーは、製品の開発から廃棄にいたるまでのすべての活動において地球環境保全のため「地球温暖化防止」、「省エネルギー」、「廃棄物や環境負荷物質削減」を積極的に推進し人々に信頼される企業を目指します。

## 地域社会とのかかわり

### 北本市「ぴかぴか北本おまかせプログラム」への参加

「ぴかぴか北本おまかせプログラム」とは北本市の制度で、北本市内の道路や公園などの公共施設を子どもに見立て、市民や企業の皆さまにこれらの施設の「里親」になっていただき、定期的に清掃や草刈りなどの美化活動をボランティアで行っていただくものです。産業機器カンパニーでは、2003年の制度開始当初から参加し、毎月1回、工場周辺の道路、遊歩道の美化・清掃活動を行っています。2012年度は、延べ811人の従業員が参加しました。



### 近隣児童の交通安全確保

毎朝ボランティアの従業員および警備員が、近隣児童の交通安全確保と通学路の見守りを行っています。産業機器カンパニー正門前道路は、近隣の小学校の通学路になっており、交通安全だけでなく、児童を狙った犯罪防止の観点からも意義のある活動となっています。この活動は、北本市中丸東小学校の「ありがとう集会」で毎年表彰され、近隣住民からも大変感謝をいただいています。



### 埼玉県公立高等学校5年経験者研修受け入れ

埼玉県の公立高等学校で、教諭職5年を経過した先生の研修を毎年受け入れています。産業機器カンパニーの概要説明・工場見学に加え、最新の技術開発・生産技術や環境マネジメントシステム(EMS)、企業の人材育成などの講義を行い、先生方の見識を高めていただくお手伝いをしています。



### 北本市「キャリア・チャレンジ(職場体験)」推進事業への協力

北本市が社会教育の一環として行っている「キャリア・チャレンジ(職場体験)」の受け入れを、市内全中学校を対象に行っています。受け入れた生徒の皆さまには、警備受付や部品製作などの仕事を3日間体験していただいています。



### 北本まつり「宵まつり」へ参加

北本市の一大イベントである北本まつり「宵まつり」のねぶた曳きに、今年も産業機器カンパニーの従業員とその家族約130名が参加しました。2012年の山車は、『鳴神(なるかみ)』がテーマとなっており、竜神を封印しようとする青年の姿が見事に表現されていました。山車を回転させると、沿道からは大きな拍手が沸き起こり、写真撮影のフラッシュもさらに増え、盛り上がりを見せていました。



# 環境保全の取り組み

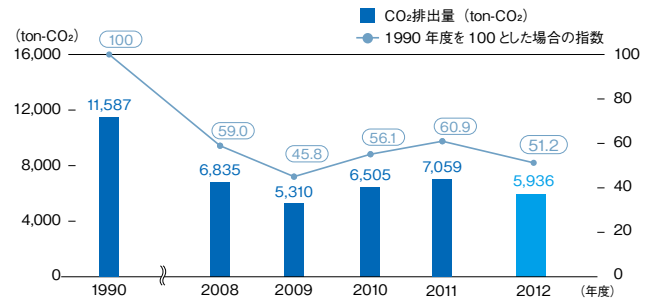
## グリーン調達活動

産業機器カンパニーは、サプライチェーンを含めた環境マネジメントシステム構築と環境負荷物質の削減を引き続き推進しています。外部機関による認証取得(ISO14001・エコアクション21等)を基本としたEMS構築については100%構築体制を維持継続して行っており、新規お取引先を含めた133社に取得していただいています。環境負荷物質削減については、EU指令等の各種法規への対応を順守するため、各種調査および環境負荷物質の削減を継続して取り組み中です。

## 地球温暖化防止、省エネルギーへの取り組み

2012年度のCO<sub>2</sub>排出量は、5,936ton-CO<sub>2</sub>で、1990年度比51.2%になりました。今後もさらなる改善を進めエネルギー使用量の削減を図り地球温暖化防止に努めていきます。

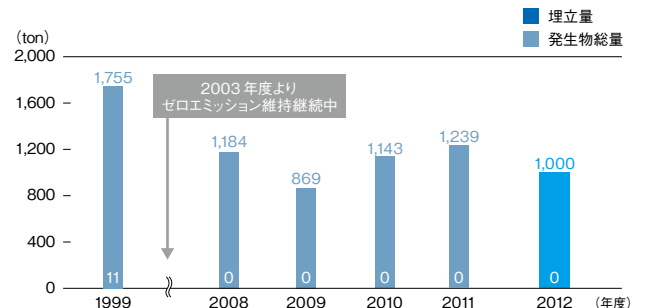
### CO<sub>2</sub>排出量推移



## ゼロエミッションへの取り組み

ゼロエミッションの継続と廃棄物発生量削減を主な取り組みとして活動を行ってきました。2012年度の廃棄物排出量は1,000トンでした。埋立量は0トンで、2003年度以降、ゼロエミッションを継続しています。今後もゼロエミッションを継続していくとともにさらなる廃棄物削減に取り組んでいきます。

### 廃棄物発生総量と埋立処分の推移



## 公害防止への取り組み

2012年度も自主測定を実施し、規制値超過の無いことを確認し、北本市に報告を行い規制値厳守に努めています。

また、地域社会との共生や緑豊かな自然環境を維持していくため、排出ガスや排水の管理、環境リスク低減などに取り組み、環境事故や公害の発生を防止するための活動を推進しています。

## 2012年度の環境関連測定結果

法令よりも20%厳しい自主基準値を設定し、取り組んでいます。

### ■ 水質測定結果

#### 下水道放流、北本市条例

【単位：pH除きmg/ℓ】

項目	規制値(県条例)	自主基準値	最大値	最小値	平均値
pH	5～9	5.4～8.6	8.5	6.4	7.7
BOD	600	480	290	110	179.2
SS	600	480	180	11	81.5
n-ヘキサン抽出物質(動植物油脂)	30	24	14	4.7	7.4

【記号】… pH：水素イオン濃度、BOD：生物化学的酸素要求量  
SS：水中に浮遊または懸濁している直径2mm以下の粒子状物質

### ■ 騒音測定結果

#### 騒音規制法、埼玉県生活環境保全条例

【単位：dB(A)】

項目	測定時間帯	規制値	測定数	測定値
騒音関係	朝、夕	50	6	40.8～47.5
	昼	55	6	40.8～53.5
	夜	45	6	40.8～44.9

### ■ PRTR対象化学物質の取扱量、排出量など

0.5ton/年以上の取扱物質を記載しております。 ※1は特定第1種化学物質です。

【単位：kg/年】

化学物質名	取扱量	大気排出量	水域排出量(公共用水)	移動量(下水道)	移動量	消費量	除去処理量	リサイクル量
エチルベンゼン	858	7	0	0	0	851	0	0
キシレン	3,652	27	0	0	0	3,625	0	0
N,N-ジシクロヘキシルアミン	637	0	0	0	637	0	0	0
1,2,4-トリメチルベンゼン	1,905	8	0	0	0	1,897	0	0
トルエン	6,375	98	0	0	0	6,277	0	0
n-ヘキサン	2,352	9	0	0	0	2,343	0	0
ベンゼン ※1	404	18	0	0	0	387	0	0
合計	16,183	167	0	0	637	15,380	0	0

埼玉県有害化学物質  
0.5ton/年以上の取扱物質は発生しておりません

## 沿革

- 1943年 3月 中島飛行機 大宮製作所開設、海軍機体生産開始
- 1946年 6月 富士産業(株) 大宮工場、船外機エンジン生産開始
- 1950年 8月 大宮富士工業(株) 設立
- 1953年 7月 富士重工業(株) 設立
- 1970年 2月 ロビンエンジン累計生産台数100万台を達成
- 1985年 7月 ロビンエンジン累計生産台数1,000万台を達成
- 1995年 4月 埼玉製作所稼働開始
- 1999年 5月 埼玉製作所サイトとしてISO14001認証を取得
- 2002年 3月 埼玉製作所ゼロエミッション達成
- 2010年 3月 富士重工業としてISO14001統合認証を取得
- 2012年 12月 スバル汎用エンジン累計生産台数3,000万台を達成

### ▶ お問い合わせ先

産業機器カンパニー 総務課  
TEL 048-593-7755 FAX 048-593-7790